

令和8年度(令和7年分)給与支払報告書(総括表) 2月2日までに提出してください。

令和 年 月 日提出 木更津市長 様										特別徴収義務者指定番号						
給与の支払期間		令和 年 月分から 月分まで								提出区分			年間分 退職者分			
給与支払者 (特別徴収義務者)	個人番号 又は法人番号												事業種目その他必要な事項			
	郵便番号	〒													提出先 市区町村数	
	(フリガナ)													受給者総人員	人	
	所在地 (住所)	電話												報告人員 特別徴収 (給与天引) 普通徴収切替理由書の 合計人数 合 計	人	
	(フリガナ)														人	
	給与支払者の 氏名又は名称														人	
	代表者の 職 氏 名													所 轄 税 務 署	税務署	
経 理 責 任 者 氏 名													給与支払の 方法及び期日			
連絡者の 係 及 び 氏 名 並 び に 電 話 番 号	係 氏 名															
	電話															
会計事務所 等の名称及 び電話番号		電話								納 入 書 の 送 付		必要 ・ 不要 (変更時のみ朱書きで訂正)				
* 普通徴収とする場合は、普通徴収切替理由書の提出が必要です。																

普徴内訳	普 A	人	普 B	人	普 C	人	給与支払者の名称、所在地、連絡先及び 送付先の変更の有無 ※要朱書き訂正	<input type="checkbox"/> 変更あり	
	普 D	人	普 E	人	普 F	人	総括表の送付	<input type="checkbox"/> 来年度以降、不要	
本市に提出する報告書のうち、支払金額の中に前職分等を含んでいる方はいますか。 ※前職分等を含む場合、摘要欄に記入をお願いします									<input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない

給与支払報告書提出にあたっての注意 (裏面の記入例もご覧ください)

- 総括表  
(1)自社製の総括表など、他の様式を使用する場合は、特別徴収義務者指定番号を転記し、本総括表も添付してください。  
(2)給与支払者の名称、所在地、連絡先及び送付先に変更がある場合、朱書きにより追加訂正し、併せて名称変更届を提出してください。
- 給与支払報告書(個人別明細書)  
(1)受給者の1月1日(賦課期日)現在の住民登録市区町村への提出になります。  
(2)同一生計配偶者がいる場合はその方の氏名を、扶養者が別世帯の場合はその方の住所を摘要欄に記入してください。  
(3)支払金額に前職分を含む場合、摘要欄に前職の事業所名、支払金額、社会保険料額、源泉徴収税額を記入してください。  
(4)受給者、控除対象配偶者、扶養親族の個人番号を必ず記載してください。

※提出の際、ホチキスは使用せず、クリップや輪ゴムで綴るようお願いします。

普通徴収切替理由書(兼 仕切書)

市区町村名	木更津市	特別徴収義務者 指 定 番 号	
事業者名			

符 号	普 通 徴 収 切 替 理 由	人 数
普 A	総受給者が2名以下 (下記「普 B」から「普 F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普 B	他の事業所で特別徴収されている (例：乙欄適用者)	人
普 C	給与が少なく税額が引けない	人
普 D	給与の支払が不定期 (例：給与の支払が毎月でない)	人
普 E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普 F	退職者又は退職予定者 (5月31日まで) 及び休職者	人
合 計		人
(備考) eLTAX 又は光ディスク等をご利用の場合は、この普通徴収切替理由書の提出は必要ありませんが、該当する方の個人別明細書へ入力の際、「普通徴収」欄にチェックを入れたうえ、摘要欄に該当する符号を必ず入力してください。		

＜普通徴収切替理由書の留意点＞

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普 A、普 B など)を記入してください。切替理由書の提出がない、摘要欄に記入がない場合は原則どおり、特別徴収対象者となります。
- この切替理由書は、普通徴収対象者(特別徴収できない方)の個人別明細書の上につけて提出してください。(下図左を参照) ※全員を特別徴収とする場合は提出不要です。
- 総括表の報告人員中、特別徴収以外の人数と切替理由書の普通徴収合計人数が一致すること、および個人別明細書の摘要欄に符号の記入があることを必ずご確認ください。
- 普 A 欄の人数は他市区町村に在住する従業員も含めた総従業員数から普通徴収該当者を除いた人数が2名以下の場合について、そのうち本市に在住される方の人数を記入してください。
- 普 A～普 F 以外が理由の普通徴収は認められません。(例：個人の希望)
- 本表と同一の項目が記入されていれば、任意の様式での提出でも構いません。
- ⑦一人につき、複数の理由がある場合は、主な理由をひとつのみ記入してください。

＜提出時の綴り方＞



＜給与支払報告書(個人別明細書) 抜粋＞

種 別	支払金額	給与所得控除後の金額 (調整控除後)	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額
	円	円	円	円
(源泉)控除対象配偶者の有無等	老人	控 除 の 額	特 定	特 別
有	控 除 の 額	特 定	特 別	特 別
有	控 除 の 額	特 定	特 別	特 別
特定親族特別控除の額	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額
円	円	円	円	円
(摘要)				
普 F ← 該当する符号を必ず記入してください。 ※退職予定者は退職予定日を「中途就・退職欄」に記入してください。				

(裏面もご覧ください)

給与支払報告書の提出について (お願い)

『給与支払報告書(個人別明細書)』の提出の際に必要な『総括表』を送付します。  
令和7年中に支払った給与などの金額が少ない方や退職者、専従者、パート、アルバイトの方でも給与支払報告書の提出が必要です。注意事項に特にご留意のうえ、本表と併せて2月2日までに提出されますようお願いいたします。  
※この総括表は給与支払報告書(個人別明細書)と合わせて提出してください。  
本市に該当者がいない場合や eLTAX で提出する場合はこの総括表の提出は不要です。  
なお、eLTAX で提出された場合、翌年度以降は総括表の送付を行いません。

千葉県と県内市町村からの重要なお知らせ

千葉県及び県内全市町村は、事業者による個人住民税の給与からの天引きを実施していただく取り組みを推進しています。既に特別徴収を実施されている事業者の方におかれましても、普通徴収となっている従業員がいる場合には、特別徴収を実施していただきますよう準備をお願いします。  
普通徴収切替理由書にある理由に該当する場合については、給与支払報告書(個人別明細書)の摘要欄に符号(普 A～普 F のいずれか)を記入し、『普通徴収切替理由書』を併せて提出してください。退職者や市県民税のかからない収入金額の場合なども、同様に記入し、提出してください。

〒292-8501  
千葉県木更津市朝日三丁目8番1号  
木更津市役所 朝日庁舎  
木更津市役所 市民税課 特別徴収担当  
TEL 0438 (23) 8571

提出先宛名(切貼りしてご使用ください)

〒292-8501  
木更津市朝日三丁目8番1号  
木更津市役所 朝日庁舎  
木更津市役所 市民税課  
(給与支払報告書在中)

給与支払報告書の提出は、  
eLTAX(エルタックス)のご利用が便利です  
eLTAX は、地方公共団体が共同で運営する  
地方税の総合窓口です。

＜eLTAX(エルタックス)のメリット＞  
事業所で給与支払報告書の作成と送信ができます。  
紙に印刷したり、提出する市区町村ごとに  
分けて郵送したりする必要がありません。  
源泉徴収票も同時に税務署へ送信することが  
できます。

利用届出の提出及び詳しい情報は、eLTAX  
のホームページをご覧ください。

eLTAX 検索



記入例

普通徴収切替理由書（兼

市区町村名	木更津市	特別徴収義務者 指 定 番 号	0 0 0 8
事業者名	有限会社 きさらづ工務店		

総括表下欄、  
「普徴内訳」に記入して  
ください。

符 号	普 通 徴 収 切 替 理 由	人 数
普 A	総受給者が2名以下 下記「普 B」から「普 F」に該当する全ての（他市区町村分を含む）従業員数を差し引いた人数	人
普 B	他の事業所で特別徴収されている（例：乙欄適用者）	2 人
普 C	給与が少なく税額が引けない	4 人
普 D	給与の支払が不定期（例：給与の支払が毎月でない）	1 人
普 E	事業専従者（個人事業主のみ対象）	人
普 F	退職者又は退職予定者（5月31日まで）及び休職者	3 人
合 計		10 人

個人別明細書の摘要欄にも符号（普 A～普 F）の  
記号を記入してください。

総括表右側、「報告人員」中、「普通徴収」に  
記入してください。

1人につき、複数の理由がある場合は、主な理由をひとつのみ記入してください。

例外として普通徴収が認められる場合（ただし、特別徴収を実施している団体もあります）

＜従業員等：給与所得者＞

- (1)（年度の初日）4月1日現在で給与の支払いを受けていない者。
- (2) 退職者又は退職予定者（5月31日まで）及び休職者。
- (3) 毎月の給与が少なく、個人住民税を特別徴収しきれない者。
- (4) 給与が毎月支払われていない者。
- (5) 他から支給されている給与から個人住民税が特別徴収されている者。（注①）
- (6) 専従者給与を支給されている者。

＜事業主：給与支払者＞

- (1) 常時2名以下の家事使用人のみに対して、給与等の支払いをする者。
- (2) 総受給者2名以下の事業所（総受給者：他市区町村を含む全従業員等のうち、上記の給与所得者(1)～(6)に該当する者を除く人数）

注① 当該給与支給分が普通徴収になるのではなく、すべての給与分を合算して、主たる給与分から特別徴収します。

記入例

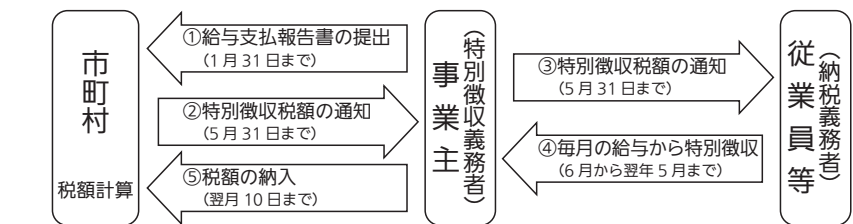
令和8年度(令和7年分)給与支払報告書(総括表) 2月2日までに提出してください。

令和 8 年 1 月 27 日提出 木更津市長 様	特別徴収義務者指定番号 0008765432			
給与の支払期間	令和 7 年 1 月分から 12 月分まで	提出区分	年間分	退職者分
個人番号 又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	事業種目その他必要な事項	建設業	
郵便番号	〒 292-0834		提出先 市区町村数	12
(フリガナ)	チバケンキサラツシオミ		受給者総人員	76 人
所在地 (住所)	千葉県木更津市潮見一丁目1番1号		特別徴収 (給与天引)	33 人
(フリガナ)	コウゲンガイシャ キ サ ラ ツ コウムテン		普通徴収切 替理由書の 合計人数	10 人
給与支払者の 氏名又は名称	有限会社 きさらづ工務店		合 計	43 人
代表者の 職 氏 名	木更津 一郎		所 轄 税 務 署	木更津 税務署
経 理 責 任 者 氏 名	木更津 浩二		給与支払の 方法及び期日	月給 毎月25日
連絡者の 係 及 び 氏 名 並 び に 電 話 番 号	総務 係 氏名 木更津 和美			
	電話 0438-12-7890（内線123）			
会計事務所 等の名称及 び電話番号	木更津会計事務所		納 入 書 の 送 付	必要 ・ 不要 (変更時のみ朱書きで訂正)
	電話 0438-13-2468			
*普通徴収とする場合は、普通徴収切替理由書の提出が必要です。				
普徴内訳	普 A 人	普 B 2 人	普 C 4 人	給与支払者の名称、所在地、連絡先及び 送付先の変更の有無 ※要朱書き訂正 <input type="checkbox"/> 変更あり
	普 D 1 人	普 E 人	普 F 3 人	総括表の送付 <input type="checkbox"/> 来年度以降、不要
本市に提出する報告書のうち、支払金額の中に前職分等を含んでいる方はいますか。 ※前職分等を含む場合、摘要欄に記入をお願いします <input type="checkbox"/> いる <input type="checkbox"/> いない				

特別徴収の主な流れ

- 通知時期：5月中旬に税額決定通知書を事業所あてに郵送します。  
eLTAX（エルタックス）を利用して給与支払報告書を提出された場合は、税額決定通知書の受取方法を選択できます。（書面または電子データ）
- 天引きする税額：天引きする市県民税額はあらかじめ市で計算しています。  
送付する税額通知書は、①特別徴収義務者（事業主あて）及び②納税義務者（各個人あて）があります。（※①は特別徴収義務者（事業主）が保管し、②は各従業員に渡してください。）
- 天引きした税額を納入書で納入：納入書は税額通知書と一緒に送付します。
- 特別徴収は6月から翌年5月までが1年度となります。  
6月分から給与天引きをし、翌月10日迄に納入していただきます。
- 入社、転勤、退職、休職等により、変更が生じた場合：異動届の提出をお願いします。  
税額通知書に「特別徴収のしおり」を同封しています。様式が入っていますので記入して提出してください。
- 年度の途中で税額変更があった場合：  
変更通知書を送付します。変更があった方のみ記載しています。変更月と変更額をご確認ください。  
税額変更による納入書の再発行はしていません。当初課税通知書送付時に同封する納入書の印字されている金額を訂正してご使用ください。

特別徴収のしくみ



市公式ホームページでもご案内しています。 [木更津市 特別徴収](#) [検索](#)

給与支払報告書、異動届の提出は、eLTAX（エルタックス）のご利用が便利です。  
（詳しい情報は、eLTAX のホームページをご覧ください。）